



くすのき



No. 34

H28年2月発行

◆基調講演「困難を抱える若者をどう支援するか」を聞いてきました◆



1月19日に一宮市で子ども・若者支援ネットワーク推進タウンミーティングが行われました。基調講演の講師は、佐賀県で活躍されているNPO スチューデント・サポート・フェイス代表理事の谷口仁史氏です。谷口氏は昨年8月、NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」という番組で取り上げられ、その活躍が注目されています。会場は県内外から多くの人に参加し、その話に聞き入っていました。

谷口氏の支援は、不登校・ひきこもり・非行・ニートなどの困難を抱えた子ども・若者たちへの訪問支援（アウトリーチ）が主体となっている。そんな子ども・若者たちは、それまでにいろいろな支援を受けたにも関わらず改善しなかったケースがほとんど。「支援」「相談」という言葉に拒否反応を示し、「どうせ誰も自分のことを分かってくれない」と思い込み孤立していることが多い。訪問するまでに、当事者の興味関心、生育歴、トラウマ、失敗した支援の内容など細かに聞き取る。「価値観のチャンネル」を合わせ、当事者からの信頼を得る努力を惜しまない。例えば、ネット依存の状態にある当事者へは、インターネットのゲームの中から呼び掛けたりするなどの工夫をしている。長年のひきこもりのため近所の人目が怖いようであれば真夜中に体験活動を行うなど、当事者の気持ちに寄り添ったオーダーメイドの支援を行っている。また、当事者への支援と並行して家族への支援を行っている。保護者にアルコール依存やうつ病などの精神疾患があったり、貧困問題があったりすることが多いからである。家庭環境が整うことで、当事者の立ち直りが早くなる――。

谷口氏の支援は佐賀県在住者に限られていますが、県外からの相談も数多く寄せられているそうです。このような支援を求めている子ども・若者は、きっとこの蒲郡にもいるはず。私たちに何ができるか、何をすべきか今一度考えていきたいと感じました。

NHKのホームページには、番組で放送されなかった内容も含めて谷口氏の活躍の様子が紹介されています。<http://www.nhk.or.jp/professional/2015/0831/index.html> をぜひご覧ください。



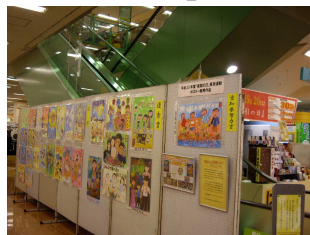
◆二月は「家庭の日」県民運動実施期間です◆

◆「家庭の日」啓発ポスター優秀作品展示会◆

市内小中学生を対象に募集した「家庭の日」啓発ポスターの優秀作品45点を展示します。ぜひご覧ください。

◆期間：2月1日(月)
～2月14日(日)

◆場所：アピタ蒲郡店1階



3月の補導予定

大塚班 18日(金) 18:00 大塚公民館
三谷班 11日(金) 18:00 三谷公民館
蒲郡班 4日(金) (反省会)
中部班 11日(金) 17:30 西部小学校
塩津班 11日(金) 18:00 塩津公民館
形原班 11日(金) 19:00 (反省会)
西浦班 4日(金) 17:20 西浦駅

よろしくお願ひします



◆編集後記◆ 1月も後半になって、それまでの暖冬が一変し厳しい寒さが続きました。補導員の皆様には、寒い中で補導活動をしていただき感謝します。寒さが厳しくなると学校では、インフルエンザが心配されますが、今のところ市内の小中学校での学級閉鎖等の情報は入っていません。これから年度末に向けて、一年のまとめをする大切な活動がそれぞれの学校で計画されていると思います。中学3年生は、高校の入試も始まりました。健康管理には十分気をつけて、自分の力を一杯発揮してほしいと思います。(追 琴奨菊関の優勝に、多くの日本人が喜び感動しました。おめでとう)